

たかもりメテックだより

救急医療週間 正しく知ろう“AED”について

9月9日は救急の日、9日を含む1週間（日曜～土曜）は救急医療週間です。
今回は救急医療の現場で使用される“AED”についてご案内していきます。



AED（自動体外式除細動器）とは

“AED”は心肺停止状態となった心臓に強い電流（電気ショック）を与えることで、心臓の動きを取り戻す医療機器です。

心臓による突然死の多くは「心室細動」が原因とされています。

「心室細動」は、心臓がけいれんして血液を送るポンプ機能が正常に機能しなくなる不整脈です。発症して処置されないままだと約5分で死に至ります。

救急車が到着するまで約8分を要するので“AED”の処置がとても重要になります。

“AED”は駅や公共施設などに設置されていて、一般の方にも使用できます。

AEDを使用する救命処置の流れ

- ①反応の有無を確認します。周辺の人に救急車要請や、“AED”を探すよう呼びかけて下さい。
- ②呼吸が無ければ“AED”到着まで胸骨圧迫（心臓マッサージ）を行います。
- ③“AED”が到着したら、救急車到着まで胸骨圧迫と併用して下さい。

AEDの使い方

使い方はシンプルです。

1. “AED”のフタを開けると、自動的に電源がONになり音声流れます。
2. 音声ガイドや画面の指示に従い電極パッドを所定の位置に貼ります。
3. 電気ショックのボタンを押してください。

※AEDの機種によっては手動で電源を入れます。



AEDを子ども（未就学児）に使用するには

〈未就学児用モードがあるAED〉

未就学児用モードに切り替えて実行してください。

〈未就学児用モードがないAED〉

2枚のパッド同士が接触しないように胸と背中にパッドを貼り付けてください。

AEDの注意点

- ・ペースメーカーを植え込んでいる場合は、ペースメーカーより8cm以上離して電極パッドを貼ります。
- ・介助者が感電することがあるので、倒れている場所が濡れている場合は乾燥した場所に移動しましょう。また、傷病者の体が汗や水で濡れている場合は拭いてください。

AEDの使用を迷ったら

電極パッドを貼ると、自動で心電図を解析してくれます。

電気ショックの指示が出ますので迷うことなく使用して下さい。

“AED”は地域の消防局などで講習会を実施しています。
ぜひ参加して、正しい知識と技術を身につけましょう。

岩本医院

☎(0827)84-0011

	8:30 ～ 11:30	14:00 ～ 17:00
月	●	●
火	●	●
水	●	●
木	●	×
金	●	●
土	●	×

受付時間 (8:30～11:30 14:00～17:00)

木曜日・土曜日は午後休診

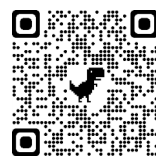
日曜日は終日休診とさせていただきます。

小児科の午後の診療は16:00～となりますので
ご注意ください。

◆ホームページ◆

<http://www.iwhospital.com/>

QRコードからも
ご覧頂けます →



2022年9月

月	火	水	木	金	土	日
			1 午後休診	2	3 午後休診	4 終日休診
5	6	7	8 午後休診	9	10 午後休診	11 終日休診
12	13	14	15 午後休診	16	17 午後休診 ※	18 終日休診 ※
19 敬老の日 ※	20 ※	21 ※	22 午後休診 ※	23 秋分の日 ※	24 終日休診 ※	25 終日休診 ※
26	27	28	29 午後休診	30		

※9/17(土)～9/25(日)はCT・レントゲン・骨塩量が使用できません。

2022年10月

月	火	水	木	金	土	日
					1 午後休診	2 終日休診
3	4	5	6 午後休診	7	8 午後休診	9 終日休診
10 スポーツの日	11	12	13 午後休診	14	15 午後休診	16 終日休診
17	18	19	20 午後休診	21	22 午後休診	23 終日休診
24 — 31	25	26	27 午後休診	28	29 午後休診	30 終日休診